

# みらくる

Mirakuru

2020年 4月 第39号

〈発行〉  
社会福祉法人・NPO法人 人権の会  
しあわせネットワーク

〒620-0044  
京都府福知山市字天田小字額田 426 番地  
TEL0773-22-4659 FAX0773-22-4669  
E-mail shiawase@kisnet.ne.jp

## マスク 有り難うございました!



「マスクの寄付いただきました」(2020.4)



### 「マスクの寄付」



新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響は、私たち「しあわせネットワーク・勇気」にも拡がっています。事業所内の活動である「食品製造班」と「リサイクル班」では、どちらの活動にもマスク・消毒用エタノール等が必要であり、毎日の作業に欠かせないものとなっています。職員は緊急用に手作りマスク等で対応を進めていた中、その様子を先日両丹日日新聞社の方が取材に訪れ記事として掲載されました。それをご覧になった地域の方々から、寄付としてマスクをいただくことができました。マスク不足が広まる中、心温まるご支援本当に感謝します。ありがとうございました。

### 施設だより

#### お弁当づくり・販売

昨年度まで「にじイロ食堂」として取り組んでいた、お弁当づくり・販売の活動を、食品製造班「勇気工房ほほえみ」内で継続して行うことになりました。これまで利用していただいていた、福知山高校教職員さんへの昼食弁当の提供や、毎週木曜日に行う市役所談話室での販売活動を中心に、これまで通り行っていきます。新型コロナウイルス感染症による影響がいつまで続くか懸念されますが、収束次第、おからほっぺ等の菓子類の販売とあわせ、イベント等での販売も再開する予定です。



### 頑張っています！ リサイクル班

リサイクル班では、この春より新しい仲間・職員ともに増え、これまで以上に、元気に回収作業に取り組んでいます。新型コロナウイルス感染症の影響が及ぶ中ではありますが、皆でマスク・手洗い・消毒など声を掛け合いながら活動しています。また、事業所内に設けているリサイクル回収ボックスも、最近では利用されている方も増え、毎日のプレス作業等に繋がっています。今後も地域の皆様からのご利用お待ちしております。



回収作業に廻る利用者さん

### 後援会入会のお願い

障がい者施設の安定運営のために  
皆様のご支援をお願いします。

社会福祉法人しあわせネットワークが運営する施設や各種事業をご理解いただき、会員として後援会にご入会くださいますよう、心からお願い申し上げます。

〈活動内容〉  
各種イベントの開催、機関誌発行 など

〈後援会費〉  
年間／一口 1,000 円  
年会費は機関誌発行、各種行事等に有効活用させていただきます。

皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

※2年以上ご連絡のない方は、機関誌等の配送を一旦止めさせて頂いております。ご了承ください。

### 編集後記

新型コロナウイルス感染症の被害に遭われた皆様には、懐んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早いご快復を心よりお祈り申し上げます。「勇気」でも感染症による影響の為、利用者が意見を出し合い計画していた日帰り旅行や食事も、毎年恒例の花見交流会等も、開催することは出来ませんでした。とにかく今は、手洗い・消毒・不要な外出自粛等を皆で声を掛け合いながら行い、ウイルス感染が収束するのを待つばかりです。会員の皆様も、時節柄どうぞご自愛ください。





法人の役員会（理事会・評議員会）が三月に開催され、「二〇二〇年度予算」と併せて「二〇二〇年度事業方針」が決められました。事業方針では、「法人全体の安定化」を第一に掲げ、大学食堂の運営終了に伴い、二つの事業（食品製造班・リサイクル班）に集中して事業の足元強化を図り、多様なご利用者のニーズに応えられる法人づくりを目指して行くことになりました。また、職員の人材育成・事業所の地域貢献・ご利用者主体の各種行事の推進とともに、「勇気」の基本方針である「働くこと」を通して、利用者の特性を活かし、自立を尊重し、豊かな地域生活を送り続けられるための支援を、役員が一丸となって目指すことが強調されました。

「働くこと」を通して、自立を尊重する支援を。



日頃は、後援会活動にご協力・ご支援を頂きありがとうございます。さて、今年度の総会を、五月十六日（土）に長安寺公園「憩いの家」にて開催する準備を進めていきましたが、感染症拡大の影響に伴い現地での開催は難しく、福祉後援会規約に基づき、役員会で協議した「総会議案書」を会員の皆様にお届けして、ご意見等があれば、お知らせ頂くことになりました。皆様には何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

今後の後援会の取り組み等につきましては、感染症の収束の後、協議を進めていこうと思えます。

福祉後援会より

利用者さんの声



さいとう たかとし  
齋藤 太寿 さん（18歳）

はじめまして。この春に中丹支援学校卒業をし、四月より「勇気」に通所をしています。午前中はおからほっぺの生地並べの作業、午後からはリサイクル班で先輩たちと一緒に回収作業に回っています。毎日頑張っています！これからもよろしくお願ひします！

利用者さんの声



ふかだ みき  
深田 美希 さん（18歳）

中丹支援学校卒業後、この四月から食品製造班で、おからほっぺの選別やシール貼りなどの作業を頑張っています。最初は緊張や不安があったけど、先輩や職場の仲間が優しく声を掛けてくださって嬉しかったです。作業の流れを覚えて、少しずつ慣れていけるよう精一杯頑張ります。



新型コロナに負けないぞ！  
がんばろう  
キャンペーン

新型コロナウイルスの感染拡大によって、私たち『勇気工房ほほえみ』での毎日の作業にも様々な影響が出ています。そんな中ではありますが、少しでも多くの人に私たちのつくる“おからほっぺ”を食べてもらい、元気を出してもらいたい。そういった想いで企画しました。今回は製造数量限定分を、**今だけの特別価格**で販売いたします。



おからを練りこんだかりんとう

おからほっぺ



今だけの限定販売

特別価格

カップ (55g) 200円 ⇒ 100円  
徳用袋 (130g) 370円 ⇒ 200円

(価格は全て税込)

この企画の製造分がなくなり次第終了いたします。別添「注文書」によりお申し込みください